

活動報告 (2014 年度)

1. TL 部会

1) センターWG等

- ・学習支援
- ・FD (大学院を含む)

2) 報告書等、冊子の発行ほか

- ・大学教育開発研究シリーズ No.21 「アクティブな学びをデザインする vol.4ー学びの転換を促す「導入期」演習科目ー」
- ・大学教育開発研究シリーズ No.22 『学習成果』の設定と評価ーアカデミック・スキルの育成を手がかりにー」
- ・ニューズレター「MOVE」第14号、第15号
- ・「Master of Presentation Vol.2」(リハーサルから当日まで)

3) シンポジウム

- ・『学習成果』の設定と評価ーアカデミック・スキルの育成を手がかりにー(10月23日)

4) ワークショップ

①経済学部「基礎ゼミナール1」

第1回「学生の学びをどうリードするかー初年次演習における課題と工夫ー」(6月3日)

第2回「批判的思考力を養うグループ討論型授業ー経済学部「基礎ゼミナール1」の取組みー」
(6月5日)

②コミュニティ福祉学部「基礎演習」

「アカデミック・スキルと問題意識を培うコースデザインーコミュニティ福祉学部「基礎演習」の取組みー」(7月2日)

2. 教学 IR 部会

1) 学生による授業評価アンケート

- ・実施 1,153 科目
- ・科目選定方針「学部等の必要性に応じて選定」
- ・2013 年度「学生による授業評価アンケート」報告書発行

2) 学生調査の実施と分析

- ・2013 年度「3 年次生 学修状況調査」報告
- ・2013 年度「3 年次生 学修状況調査」追加分析報告
- ・2013 年度「卒業時アンケート」報告
- ・2014 年度「卒業時アンケート」実施

3) 教学データ集計

- ・成績追跡調査（第3回教育改革推進会議、6月19日）
- ・「英語プレイスメントテスト分析」（第3回教育改革推進会議、6月19日）
- ・「併願校調査」（入試委員会、7月10日）

4) Web アンケートシステム（学生調査システム）の開発と改修

5) 学生調査システムを使用した調査の試行

6) (次期) 教育調査の実施方法等の見直しの検討

学生調査システムを使用した調査の試行結果を受け、2015年度以降に行う学生調査の実施方法等の変更について、第8回教育改革推進会議（1月29日）に提案し、了承を得た。

3. その他

1) プロジェクト

なし

2) 学内からの依頼への対応等

- ・教務部から「国内・海外他大学のナンバリングの実態調査」（7月調査結果報告）

3) 学外での報告

- ・同志社大学 学習支援・教育開発センター講演会（3月16日）

4) 他大学との連携

- ・全国私立大学 FD 連携フォーラム（代表幹事校：法政）
- ・関東圏 FD 連絡会（法政、青山学院、東洋）